



2023年11月8日

各 位

会 社 名 神鋼鋼線工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北 山 修 二  
(コード番号 5660 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役常務執行役員 吉 田 裕 彦  
(TEL. 06-6411-1051)

2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異および  
通期連結業績予想、配当に関するお知らせ

2023年5月10日公表の2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と本日公表の実績値における差異の発生および2024年3月期通期連結業績予想、2024年3月期配当につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期累計期間予想値(2023年4月1日~2023年9月30日)と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,930	100	100	70	11.84
今回発表実績 (B)	15,892	528	572	451	76.41
増減額 (B-A)	△ 1,038	428	472	381	
増減率 (%)	△ 6.1%	428.0%	472.0%	544.3%	
(ご参考)前年第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	15,112	345	438	416	70.52

2. 2024年3月期業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	35,000	400	400	280	47.37
今回発表予想 (B)	33,000	750	750	550	93.05
増減額 (B-A)	△ 2,000	350	350	270	
増減率 (%)	△ 5.7%	87.5%	87.5%	96.4%	
(ご参考)前年実績 (2023年3月期)	31,280	938	1,044	832	140.87

3. 業績予想と実績値との差異の理由および通期業績予想について

第2四半期累計期間において、売上高は微減となったものの、原材料価格やエネルギー価格等の高騰に対する販売価格の改定、高付加価値製品の販売拡大、徹底したコスト削減等に努めた他、在庫評価影響もあり、第2四半期累計期間の営業利益、経常利益、親会社に帰属する四半期純利益は予想値を上回りました。また、その結果、ロシアによるウクライナ侵攻等の地政学リスクの長期化、資源価格の高騰や半導体をはじめとする各種資材の調達難の継続影響、世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れ等のリスクが想定されるものの、通期業績予想は上記の通り上方修正いたします。

4. 2024年3月期配当

基準日	年間配当金		
	第2四半期末 (2023年9月30日)	期末 (2024年3月31日)	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想(2023年5月10日)	0.00	15.00	15.00
今回予想	-	5.00	30.00
当期実績	25.00		
(ご参考)前年同期実績 (2023年3月期)	20.00	25.00	45.00

5. 配当(中間・期末)について

配当については、経営基盤の強化や将来の事業展開を勘案し、内部留保の充実を図りながら、連結配当性向30~40%(年間)程度の継続的な利益還元を目指すことを基本方針としております。

本方針に基づき、当期の中間配当は1株当たり25円とすることを本日開催の取締役会において決定いたしました。なお、通期業績予想の修正に伴い、年間配当予想は1株当たり30円に修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上